

海区漁業調整委員会委員候補者の推薦及び応募に関する情報（令和6年9月17日～10月16日） 最終

【但馬海区漁業調整委員会】 定数 10人（漁業者代表6人 学識3人 中立1人）

応募及び推薦を受けた者の数 9人（漁業者代表6人 学識2人 中立1人） ※うち漁業者及び漁業従事者の数 8人
 推薦を受けた者の数 1人（漁業者代表 1人 学識1人 中立 1人） ※うち漁業者及び漁業従事者の数 0人

応募区分

1. 漁業者代表委員（定数6人）

推薦を受けた者及び応募者										推薦をした者				推薦又は応募の理由		
推薦又は 応募の別	氏名	年齢	性別	職業	経歴		漁業に関する識見を有すると認められる資格、実務経験等	漁業者 等該当	漁業経営の状況			法人又は団体の名称 及び代表者氏名 (個人の場合は氏名、性別)	構成員の資格・要件等 (個人の場合は職業、年齢)	構成員の数 (法人又は団体の 場合)	法人又は団体の活動目的	
									漁業種類	主な 操業区域	住所又は 事業場を 有する地区					
応募及び 団体推薦	小林 東洋志	72	男	漁業	昭和45年4月1日～平成26年5月31日 平成23年11月1日～現在 平成13年5月24日～平成19年3月31日 平成20年6月29日～現在	稼業 沖合底曳網漁業 就労 沖合底曳網漁業 経営 旧柴山港漁業協同組合 理事 但馬漁業協同組合 理事	沖合底曳網漁業個人経営を経て光春丸(株)代表取締役就任(平成27年8月1日～現在に至る)すると共に、兵庫県機船底曳網漁業協会副会長としてズワイガニの資源管理等の実践と、それに伴う知識を十分備えている。	該当	沖合底曳網漁業	日本海 沖合海域	美方郡香美町 香住区上計	但馬漁業協同組合 代表理事組合長 村瀬 晴好	但馬漁協の地区内に住所を有し、かつ一年を通じて90日を超えて漁業を営み又はこれに従事する漁民	421人	組合員が協同して経済活動を行い、漁業の生産効率を上げ、もって組合員の経済的、社会的地位を高める。	私は、自ら沖合底曳網漁業を営むとともに、但馬漁業協同組合の理事を足掛け16年務めており漁協・漁業・地域を取り巻く諸問題について、その解決策を講じて来ました。又、現在但馬海区漁業調整委員でもあり、共同漁業種の新たな利用方法や地域漁業の在り方について様々な課題や問題点に対する意見を述べ、活性化に取り組みて来ました。今後もこの知識と経験を基に規律ある但馬の漁業と豊かな地域漁業への発展に役立てて行きたい。
応募及び 団体推薦	田畑 富治	69	男	漁業	平成5年3月～平成29年12月 平成29年12月～現在 平成20年8月～現在	浜坂漁業協同組合 総代理事 浜坂漁業協同組合 理事 但馬海区漁業調整委員会 委員	小型船舶操縦免許(一般、特殊、特定)、5級海技士(機関)、二級海上特殊無線技士 昭和46年3月～沖合いか釣り漁船乗船 昭和60年2月～家業の沿岸いか一本釣り漁業に従事 現在に至る	該当	沿岸漁業	日本海 沿岸海域	美方郡新温泉町 諸寄	浜坂漁業協同組合 代表理事組合長 川越 一男	浜坂漁協の地区内に住所を有し、かつ一年を通じて90日を超えて漁業を営み又はこれに従事する漁民	正組合員 165人	組合員が協同して経済活動を行い、漁業の生産効率を上げ、もって組合員の経済的、社会的地位を高める。	私は、14年間沖合漁業に従事した後、40年近く沿岸いか釣り漁業を営むとともに、浜坂漁業協同組合の理事を現在まで7年、但馬海区漁業調整委員を現在まで15年以上務めています。また、但馬西部沿岸一本釣協議会の会長も務め、地域内における資源管理のための休漁日設定等に尽力してきました。今後も漁業の経験と知識を活かして、引き続き但馬の漁業の発展に貢献したいと考え、但馬海区漁業調整委員に応募します。
応募及び 団体推薦	永田 兼彦	69	男	漁業	平成19年4月1日～平成21年2月 平成27年2月～平成29年2月 令和5年2月～現在 平成26年6月～令和元年6月	但馬沿岸漁業協会 監事 但馬沿岸漁業協会 会長 但馬沿岸漁業協会 副会長 竹野地区運営協議会 委員長	漁師を21歳から始め、定置網漁業に約10年間従事し、その後、現在まで沿岸漁業に従事しながら、旧竹野浜漁協の理事を2期務め、現在は地域のリーダーとして活躍し、資源管理等の実践と、それに伴う知識を十分備えている。	該当	沿岸一本釣り漁業 採介藻漁業	日本海 沿岸海域	豊岡市竹野町竹野	但馬漁業協同組合 代表理事組合長 村瀬 晴好	但馬漁協の地区内に住所を有し、かつ一年を通じて90日を超えて漁業を営み又はこれに従事する漁民	421人	組合員が協同して経済活動を行い、漁業の生産効率を上げ、もって組合員の経済的、社会的地位を高める。	私は、自ら沿岸漁業を営むとともに、過去、旧竹野浜漁協の理事、その後、但馬漁協になってからも地区の要職を務めており漁協・漁業・地域を取り巻く諸問題について、その解決策を講じて来ました。又、現在但馬沿岸漁業協会の副会長でもあり、また、定置網漁業も経験しているため、漁業種の新たな利用方法や地域漁業の在り方について様々な課題や問題点に対する意見を述べ、その活性化に取り組み、今までの知識と経験を基に規律ある但馬の漁業と豊かな地域漁業への発展に役立てて行きたい。
応募及び 団体推薦	濱邊 希夫	72	男	漁業	昭和56年3月～平成5年2月 平成5年3月～平成8年2月 平成8年3月～平成11年2月 平成11年3月～現在 平成20年8月～現在	浜坂漁業協同組合 総代理事 浜坂漁業協同組合 会長 浜坂漁業協同組合 監事 浜坂漁業協同組合 理事 但馬海区漁業調整委員会 委員	小型船舶操縦免許(一般、特殊、特定)、5級海技士(航海)、第四級海上無線通信士 昭和45年4月～沖合底びき網漁船、沖合いか釣り漁船乗船 昭和54年2月～沿岸いか一本釣り漁業及び採介藻漁業に従事 現在に至る	該当	沿岸漁業	日本海 沿岸海域	美方郡新温泉町 居組	浜坂漁業協同組合 代表理事組合長 川越 一男	浜坂漁協の地区内に住所を有し、かつ一年を通じて90日を超えて漁業を営み又はこれに従事する漁民	正組合員 165人	組合員が協同して経済活動を行い、漁業の生産効率を上げ、もって組合員の経済的、社会的地位を高める。	私は、沖合底びき網・沖合いか釣り漁船に乗船した後、沿岸いか一本釣り漁業、採介藻漁業を営んでおり、約50年間漁業に従事しています。その際に培った、知識と経験をもとに、居組海区の漁業の状況をよく理解しており、漁業調整など漁業秩序の維持に取組みたいと考えています。現在、沿岸漁業を営むとともに、浜坂漁業協同組合の監事を3年、理事を28年務め、さらに但馬海区漁業調整委員を16年間経験し、但馬の漁業も熟知しています。その知識をさらに但馬の漁業に活かしか地域の漁業の発展に貢献したいと考えています。以上のことから、但馬海区の漁業調整委員の募集に応募します。
応募及び 団体推薦	福本 好孝	62	男	漁業	昭和56年4月6日～現在 平成17年9月1日～現在 平成27年7月30日～現在 平成27年7月30日～現在	稼業 小型ベニカゴ漁業 就労 小型ベニカゴ漁業 経営 兵庫県ベニカゴ協会 会長 香住港ベニカゴ組合 組合長	小型ベニカゴ漁業 福元漁業(有)を経営(平成17年9月1日～現在に至る)し、漁業経営に関する識見を有すると共にベニカゴの資源保護を実践し、資源管理に関する知識も十分兼ね備えている。	該当	小型ベニカゴ漁業	日本海 沖合海域	美方郡香美町 香住区一日市	但馬漁業協同組合 代表理事組合長 村瀬 晴好	但馬漁協の地区内に住所を有し、かつ一年を通じて90日を超えて漁業を営み又はこれに従事する漁民	421人	組合員が協同して経済活動を行い、漁業の生産効率を上げ、もって組合員の経済的、社会的地位を高める。	私は、稼業である小型ベニカゴ漁業に27年間船長として乗船し、その後19年間経営を行っており、その間、令和5年6月から但馬漁業協同組合の理事、並びに香住小型ベニカゴ組合の漁労長及び組合長を務め、兵庫県ベニカゴ協会の会長職にも携わっています。このようにして培った知識と経験を活かし、地域漁業の活性化も視野に入れた中で、但馬海区の漁業調整など漁業秩序の維持に取組みたいと思っています。
応募及び 団体推薦	松本 斎	80	男	漁業	昭和49年8月～平成2年2月 平成2年3月～現在 平成20年8月～現在	浜坂漁業協同組合 総代理事 浜坂漁業協同組合 理事 但馬海区漁業調整委員会 委員	小型船舶操縦免許(一般、特殊、特定)、5級海技士(航海・機関)、第四級海上無線通信士、第二級海上特殊無線技士 昭和34年3月～小型・沖合底びき網漁船、沖合いか釣り漁船乗船 平成15年4月～沿岸漁業に従事 現在に至る	該当	沿岸漁業	日本海 沿岸海域	美方郡新温泉町 浜坂	浜坂漁業協同組合 代表理事組合長 川越 一男	浜坂漁協の地区内に住所を有し、かつ一年を通じて90日を超えて漁業を営み又はこれに従事する漁民	正組合員 165人	組合員が協同して経済活動を行い、漁業の生産効率を上げ、もって組合員の経済的、社会的地位を高める。	私は、長年沖合底びき網、沖合いか釣り漁船の船長として漁業に従事し、平成15年に沖合漁船を下船した後は、沿岸漁業を営んでおり、浜坂地区の沿岸漁業の代表を13年努めるなど浜坂地区の沖合・沿岸漁業の状況は充分熟知しています。昭和49年から浜坂漁協の総代、平成2年から理事に就任し、厳しい漁業経営が続く近年の状況下において、漁協経営の安定と発展に努めてまいりました。平成20年から但馬海区漁業調整委員を務めています。今般の委員の募集にあたり引き続き、70年近い沖合、沿岸漁業の経験と知識を活かし、但馬海区の漁業調整など漁業秩序の維持に取組みたいと考え応募するものです。

